

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 19 年 8 月 16 日 (2007.8.16)

【公開番号】 特開 2006-350549 (P2006-350549A)
 【公開日】 平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-051
 【出願番号】 特願 2005-174032 (P2005-174032)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 11/28 (2006.01)

G 0 6 F 19/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/28 3 4 0 C

G 0 6 F 19/00 1 1 0

G 0 6 F 17/50 6 1 2 A

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 7 月 2 日 (2007.7.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 全文
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

シミュレーション対象を構成する複数の要素をそれぞれ模擬する独立した複数のシミュレータと、前記複数のシミュレータがアクセス可能に接続された共通データ領域を有する連携手段とを備え、該連携手段は、一の前記シミュレータから同期要求があったときに他の前記シミュレータとの間のシミュレーション時刻の管理を行う時間管理手段を備えてなる統合シミュレーションシステム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、
 前記複数のシミュレータは、前記共通データ領域を介して相互にデータを授受すること
 を特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、
 前記各シミュレータは、自己のシミュレーション処理が他のシミュレータのシミュレーション時間と関連する処理の場合、前記時間管理手段を介してシミュレーション時刻の同期をとることを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、
 前記時間管理手段は、前記共通データ領域に、前記一の前記シミュレータが要求する同期対象の他の前記シミュレータと同期時刻情報とを格納する領域と、当該他のシミュレータが前記同期時刻に達したときに同期完了情報を格納する領域とを有し、

前記一の前記シミュレータは、前記共通データ領域にアクセスして前記同期完了情報を確認した後、前記共通データ領域の当該他のシミュレータの動作データを取得することを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、

前記連携手段にアクセス可能に接続されたデータ操作インターフェイスを備え、
該データ操作インターフェイスは、シミュレーション時に少なくとも前記共通データ領域のデータを変更する機能を有することを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 6】

シミュレーション対象を構成する複数の要素を模擬する独立した複数のシミュレータと、前記複数のシミュレータがアクセス可能に接続された共有領域を有する連携手段と、前記複数のシミュレータのシミュレーション状況を表示する表示装置を有するユーザインターフェイスとを備え、該ユーザインターフェイスは、前記各シミュレータのシミュレーション状況を単独又は並べて前記表示装置にグラフィカル表示させる表示モード選択手段を有してなる統合シミュレーションシステム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、

前記複数のシミュレータは、機器に組込まれるソフトウェアを模擬するソフトシミュレータと、前記ソフトウェアによって駆動及び制御される機械装置を模擬するメカシミュレータと、前記ソフトシミュレータと前記メカシミュレータとの間で授受されるデータを変換する電気回路系を模擬するエレキシミュレータとを含むことを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 8】

シミュレーション対象を構成する複数の要素を模擬する独立した複数のシミュレータと、前記複数のシミュレータがアクセス可能に接続された共通データ領域を有する連携手段とを備え、前記複数のシミュレータから割り込み要求があったとき、オペレーティングシステムのシグナル機構を用いて割り込みをシミュレーションする割り込み処理手段を有することを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の統合シミュレーションシステムにおいて、

前記複数のシミュレータは、機器に組込まれるソフトウェアを模擬するソフトシミュレータと、前記ソフトウェアによって駆動及び制御される機械装置を模擬するメカシミュレータと、前記ソフトシミュレータと前記メカシミュレータとの間で授受されるデータを変換する電気回路系を模擬するエレキシミュレータとを含むことを特徴とする統合シミュレーションシステム。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の統合シミュレーションシステムにおいて、

前記連携手段は、前記ソフトシミュレータと前記メカシミュレータとの間でデータを直接授受可能に形成してなることを特徴とする統合シミュレーションシステム。